

BEST AVAILABLE COPY

◎日本特許庁 (JP)

◎実用新案出願公報

◎実用新案公報 (Y2)

昭63-20232

◎Int.Cl.
H 04 R 1/10
A 41 D 21/00

協別記号
103

厅内登録番号
7314-5D
7149-3B

◎の公告 昭和63年(1988)6月6日

(全3頁)

◎考案の名称 防寒用耳あて・ヘッドホーン等のヘッドバンド

◎実用新案 昭51-78393

◎公開 昭58-182594

◎出願日 昭57(1982)5月29日

◎昭58(1983)12月5日

◎考案者 西沢 正治 東京都台東区浅草橋4丁目6番8号

◎代理人 西沢 正治 東京都台東区浅草橋4丁目6番8号

◎代理士 佐々木 功

◎審査官 大野 覚美

1

2

◎実用新案登録請求の範囲

一方端に肩状部が形成された二枚の弧状ばね体をそれぞれの肩状部に互いの弧状ばね体を逆持して配設すると共に、該弧状ばね体の他方端に耳あて本体あるいはレシーバーに取付けられる端子端子を一端に有する連結片の他端を回転自在に組合したことを特徴とする防寒用耳あて・ヘッドホーン等のヘッドバンド。

考案の詳細な説明

本考案は、和防寒用耳あて・ヘッドホーン等の本体連結用に供するヘッドバンドの改良に関する。従来のこの種防寒用耳あて・ヘッドホーン等の本体連結用に供するヘッドバンドは二枚の弧状ばね体の一方端に肩状部を形成し、この肩状部に互いの弧状ばね体を逆持させて相互の弧状ばね体の重なる端部を可変させて巻き装饰を行うようにした。

しかし、前記ヘッドバンドは唯單にヘッドバンドの長さ調節を行うだけであつたため取扱、保管する際に没収つてしまい不便であつた。

本考案は上記の点に鑑みなされたもので、取扱、保管時に没収することのないように長さ調節と折り畳みとが行えるようにした防寒用耳あて・ヘッドホーン等のヘッドバンドを提供するものであつて、その要旨とするところは一方端に肩状部が形成された二枚の弧状ばね体をそれぞれの肩状部に互いの弧状ばね体を逆持して配設すると共に、該弧状ばね体の他方端に防寒用耳あて本体あるいはレシーバーに取付けられる端子端子を一端に有する連結片の他端を回転自在に組合したことを特徴とする防寒用耳あて・ヘッドホーン等のヘッドバンド。

する連結片の他端を回転自在に組合したことを特徴とする防寒用耳あて・ヘッドホーン等のヘッドバンドにある。

以下、本考案を図面を参照して詳細に説明する。

第1図は本考案の防寒用耳あて・ヘッドホーン等の本体連結用に供するヘッドバンドの一実施例を示す斜面図、第2図は防寒用耳あてに応用したヘッドバンドを折り畳んだ状態を示す斜面図、第3図は耳あて本体とヘッドバンドとの連結状態を示す断面図で、第1図乃至第3図において、1は防寒用耳あてあるいはヘッドホーン等の本体連結用に供するヘッドバンドにして、これは一方端に肩状部2が形成された二枚の弧状ばね体3のそれそれに互いの肩状部2を逆持し、かつそれぞれの弧状ばね体3の他方端に連結片4の一端を回転自在に組合したもので、この連結片4の他端には左右の耳あて本体5あるいはヘッドホーン本体(図示せず)が端子端子6によって接着され、防寒用耳あて7あるいはヘッドホーンが構成されることになる。

しかし、本考案のヘッドバンド1は二枚の弧状ばね体3のそれぞれの肩状部2に互いの弧状ばね体3を逆持すると共に、他方端を連結片4を介して耳あて本体5に接着したものであるので、二枚の弧状ばね体3の重なり距離を可変させて長さ調節を行うことができると共に、防寒用耳あて7を取扱、保管する場合には二枚の弧状ばね体3の他方端に対しそれぞれに連結片4をほぼ直角に回

動させて左右の耳あて本体5に対しそれぞれの弧状ばね体3を平行に配することにより、第2図に示すように大致状に耳あて本体5が弧状ばね体3を挟んで対設することになり、耳あて7を非常にコンパクトに取り巻むことができるものである。

以上述べたとおり本考案のヘッドバンドは一方遍に肩状部が形成された二枚の弧状ばね体のそれぞれを互いの肩状部に迎接すると共に、該弧状ばね体の他方端に回動自在に連結片の一端を括りし、この連結片の他端には耳あてあるいはヘッドホーン等の本体が接着接合を介して接着されているので、二枚の弧状ばね体の重なる距離を可変することによりヘッドバンドの長さ調節を行うことができ、かつ耳あてあるいはヘッドホーン等の本体に対して平行に弧状ばね体を配することにより

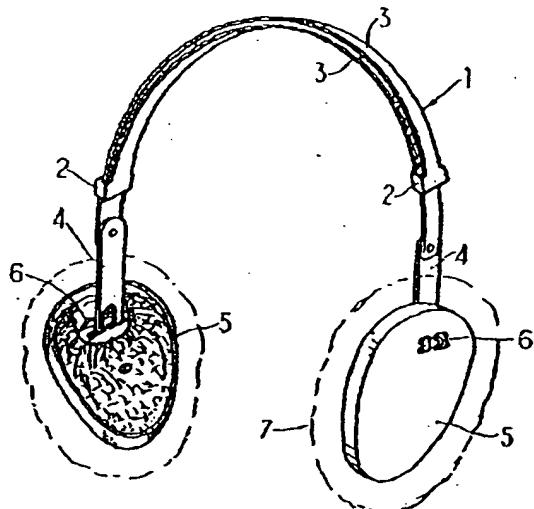
前記左右の本体を頭状に耳あてを挟んで対設することができ、よつてこのヘッドバンドによって連結された前記本体は非常にコンパクトに折り畳むことができ、軽量、保管の際に差張ることもないものである。

図面の簡単な説明

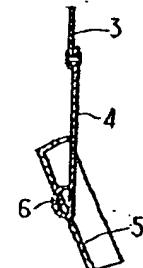
第1図は本考案の防寒用耳あて・ヘッドホーン等の本体連結用に供するヘッドバンドの一実施例を示す斜視図、第2図は防寒用耳あてに応用したヘッドバンドを折り畳んだ状態を示す斜視図、第3図は耳あて本体とヘッドバンドとの連結状態を示す断面図である。

1……ヘッドバンド、2……肩状部、3……弧状ばね体、4……連結片。

第1図



第3図



BEST AVAILABLE COPY

BEST AVAILABLE COPY

(3)

実公 昭 63-2022

第2図

